

平成 21 年 10 月 15 日



アジア太平洋地域の衛生分野の国際拠点として、
ジャパン・サニテーション・コンソーシアム（JSC）が発足します。

平成 21 年 6 月のシンガポール国際水週間 2009 において、日本国の衛生関係機関が連携して、アジア・太平洋地域の衛生分野のナレッジハブ（国際拠点）となることがアジア太平洋水フォーラム（APWF）より承認されました。

これを元に、国土交通省、環境省の支援の下で、国内の衛生関係機関（(財)下水道業務管理センター、(財)日本環境衛生センター、(社)日本下水道協会、(財)日本環境整備教育センター等）が連携して「衛生」に関するナレッジハブの活動を行うジャパン・サニテーション・コンソーシアム（JSC）を設立し、平成 21 年 10 月 16 日（金）より本格的な活動を開始します。

JSC は、ADB（アジア開発銀行）の資金提供を受けつつ、アジア・太平洋地域の衛生分野の拠点として、アジア太平洋地域における「衛生」に係る政策・能力・投資の発展のため、各国の衛生関係機関をネットワークし、「衛生」に関する知識・情報を集約し、普及・共有することを目的とし、以下の活動を行うこととしています。

- (1) 各国のネットワーキングと国際セミナーの開催
 - ① 各国の「衛生」関係機関の情報ネットワークの設置・運営
 - ② 「衛生」に関する知識と経験の普及のための国際セミナーの開催
- (2) 調査活動
 - ① アジア太平洋地域の「衛生」データベースの構築
 - ② 各国別の衛生改善のための調査活動の実施
- (3) アジア開発銀行（ADB）、国際協力機構（JICA）等が行う「衛生」関係オペレーションに対する助言・支援

なお、第 1 回の JSC 運営委員会（委員長：大垣眞一郎（独）国立環境研究所理事長）が、平成 21 年 10 月 16 日（金）14：00 からインテリジェントビル湯島イヤサカ 8 階ホール（東京都文京区湯島 3-26-9）で開催され、正式に JSC の活動開始を宣言するとともに、今後の活動方針について議論を行う予定です。

〔問合せ先〕

財団法人下水道業務管理センター総務部長 副島 修
TEL：03-6803-2700（代）FAX：03-6803-2539
財団法人日本環境衛生センター環境工学部次長 森田 昭
TEL：044-288-4896（代）FAX：044-299-2294